

衆議院議長 殿  
参議院議長 殿

年 月 日

## 消費税増税の中止を求める請願

### 〔請願趣旨〕

政府は、2017年4月予定の消費税率10%引き上げを2年半延期し、2019年10月に実施することを決定しました。8%増税によって国民は苦しめられ続け、戦後初めて2年連続で個人消費がマイナスになりました。物価上昇と年金・医療・介護など社会保障費負担増のダブルパンチで家計は悲鳴をあげています。大企業の業績がよくなれば、やがて暮らしや中小業者に回ってくると言いますが、いくら待っても、国民に恩恵はなく、貧困と格差が広がるばかりです。このような状態で消費税10%への増税を延期しても、私たちの暮らしや地域経済は好転するはずがありません。消費税大增税路線、アベノミクスの破たんは明らかです。

消費税は、所得の少ない人ほど負担が重く、貧困と格差を拡大する根本的な欠陥を持つ税制です。私たちは、消費税10%への引き上げはきっぱり中止し、日本国憲法が要請する応能負担原則に則った税制の確立を求めます。

消費税増税ではなく、大企業や富裕層を優遇する不公平税制をただすべきです。軍事費や不要不急の大型公共工事への歳出を減らし、暮らしや社会保障、地域経済振興優先に税金を使い、内需主導で家計をあたためる経済政策をとるべきです。そうすれば、社会保障制度の拡充も、財政再建の道も開かれます。

以上の趣旨により、次のことを求めます。

### 〔請願事項〕

#### 1、消費税10%への引き上げは、きっぱり中止すること

氏 名	住 所

消費税廃止各界連絡会（取り扱い団体）